

平成 18 年 11 月 16 日

各 位

会 社 名 オムロン株式会社
代 表 者 名 取締役社長 作田 久男
コード番号 6645
上場取引所 東証、大証、名証各市場第一部
問 合 せ 先 経営総務室 広報部長 生越 多恵子
T E L 075 - 344 - 7175

株式会社住友倉庫と合弁事業に関する基本合意のお知らせ

本日、当社と株式会社住友倉庫（以下、住友倉庫）は、当社の物流子会社であるオムロンロジスティッククリエイツ株式会社（以下、O L C）の株式 882 株（発行済株式数の 49%）を株式会社住友倉庫に譲渡し、O L C を合弁事業会社とすることに基本合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁事業の目的

オムロングループは、顧客満足度を高め、競合他社との優位性を一層確かなものとするため、グローバルベースで物流のサプライチェーンマネジメント（S C M）改革を進めています。その中で、今般、O L C をオムロングループに対する商品物流に特化した専門機能会社に改め、これまで培ってきた多品種少量物流ノウハウに加えて、住友倉庫との合弁によりグローバル機能を充実し、グループ全体の物流機能の強化を図ることにいたしました。

一方、住友倉庫グループは長年、国際総合物流企業として事業を展開し、サプライチェーン全体の在庫管理能力、豊富な国内外の物流インフラ、グローバルな物流の構築・運営能力に強みを発揮しています。特に、当社が成長エリアとして事業強化を図っています中国において、住友倉庫は今般新たな現地法人を設立すると同時に倉庫建設にも着手して配送センター業務の強化に努めるなど、中国や東南アジアを中心に物流事業の業容拡大を図っています。

この合弁事業を通じ、オムロングループは顧客へより一層質の高いグローバル物流サービスをご提供することにより、顧客満足度の向上に努めます。また、オムロングループと住友倉庫グループとの信頼関係をより強固なものとし、相互の企業価値向上を目指します。

2. O L C の概要

- (1) 商 号：オムロンロジスティッククリエイツ株式会社
株式譲渡後、オムロン住倉ロジスティック株式会社(仮称)に変更予定
- (2) 設立年月日：平成 9 年 2 月 21 日
- (3) 事 業 内 容：当社製品の国内外の輸配送、輸出入業務、物流拠点の運営管理、
輸入製品の検査代行ほか

- (4) 本店所在地：大阪市北区堂島一丁目6番20号
 (5) 資本金の額：90百万円
 (6) 代表者：近藤 雅文
 (7) 大株主構成および持株比率：

	当社		住友倉庫	
	所有株式数	所有株式数の割合	所有株式数	所有株式数の割合
株式譲渡前	1,800株	100.0%	—	—
株式譲渡後	918株	51.0%	882株	49.0%

- (8) 売上高：平成18年度予想 約130億円
 平成19年度予想 約120億円

3. 住友倉庫の概要（平成18年3月末日現在）

- (1) 商号：株式会社住友倉庫
 (2) 事業内容：倉庫業、港湾運送業、不動産賃貸業ほか
 (3) 設立年月日：大正12年8月1日
 (4) 本店所在地：大阪市西区川口二丁目1番5号
 (5) 代表者：安部 正一
 (6) 資本金の額：20,784百万円
 (7) 従業員数：744人
 (8) 大株主構成および持株比率：

株主の名称	所有株式数	所有株式数の割合
エイエスピーシーファンドサービスジェイター	15,596千株	8.15%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	12,556千株	6.56%
大和ハウス工業株式会社	10,000千株	5.22%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	9,133千株	4.77%
三井住友海上火災保険株式会社	8,292千株	4.33%

- (9) 当社との関係：資本関係など特になし

4. 今後の日程

平成19年4月1日(予定) 合弁契約締結、株式譲渡契約締結

5. 業績に与える影響

今回の基本合意による今期の当社連結および単独の業績に与える影響は軽微です。

以上